

# Smile

## Communication

スズケングループ CSR報告書 2015



# すべての人々を「笑顔」に

スズケングループ経営理念の実現こそが、  
私たちのCSRビジョンです。

## スズケングループ経営理念

経営理念のキーワードは「笑顔=スマイル」です。健康の先には笑顔があるとの想いから生まれました。

健康創造という事業領域で、患者さま、お得意さま、株主さま、社員やその家族、地域や社会など私たちを取り巻くすべての人々に「笑顔」になっていただきたい、そんなメッセージが込められています。

### ミッション 存在意義・使命

「健康創造のスズケングループ」は、  
グループの英知を集め、  
すべての人々の笑顔あふれる豊かな生活に貢献し続けます

スズケングループの存在意義、社会から与えられている使命を表したものです。

### ビジョン 将来の理想像

「健康創造のスズケングループ」は、健康に関わるさまざまな領域で、  
新しい価値を創造することに挑戦し、  
すべての人々の笑顔を応援するベストパートナーを目指します

スズケングループの目指すべき方向、将来あるべき姿を表したものです。

### バリュー 行動基準

**SMILE** 誠意 (Sincerity) と  
倫理観 (Morality) をもって  
独自性 (Identity) を生かし  
お得意さまに学ぶ (Learning) 心で  
進化 (Evolution) し続けます

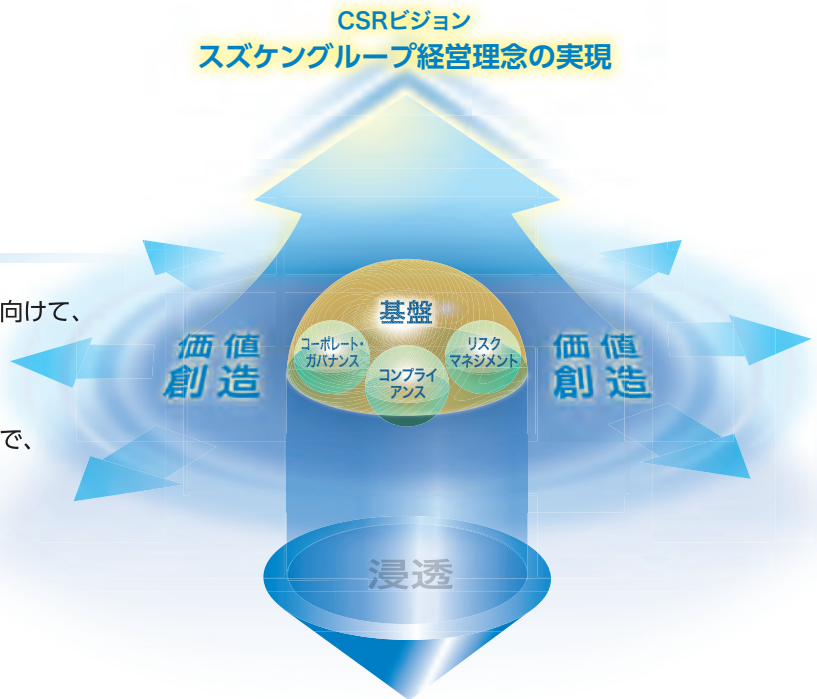
スズケングループの価値観で、社員一人ひとりの行動基準を表したものです。  
それぞれのイニシャルをとると、キーワードの「笑顔」、つまり「SMILE」となります。

## Contents

スズケングループ経営理念.....	01	<b>2014年度の活動報告</b> .....	17
スズケングループCSRの基本的な考え方	02	お得意さまを笑顔に	19
トップメッセージ .....	03	従業員を笑顔に	27
<b>特集</b>		ビジネスパートナーを笑顔に	30
“なくてはならない存在”になるために .....	05	地域社会を笑顔に	31
		株主・投資家の皆さまを笑顔に	33
		地球を笑顔に	34
		経営の基盤の強化.....	35
		業績.....	37
		グループ各社の概要・アンケートのお願い.....	38

## スズケングループ CSR推進のイメージ

スズケングループは、グループ経営理念の実現に向けて、経営の基盤となる「コーポレート・ガバナンス」「コンプライアンス」「リスクマネジメント」をより深く浸透させ、揺るぎないものにしていく一方で、新たな価値を創造し、さらなる高みに向けて挑戦し続けていきます。



## スズケングループの ステークホルダーとその想い



スズケングループは、ステークホルダーの皆さまへの想いを大切に、ステークホルダーの皆さまとの双方向コミュニケーションをさらに充実し、グループ総合力を発揮することが重要と考えています。

# Smile Communication

### お読みいただくにあたって

スズケングループは「健康創造」の事業領域で、すべての人々に「笑顔」になっていただくために、ステークホルダーごとに基本的な取組み姿勢と重点テーマを定めています。

2014年度も、それぞれの重点テーマに対し、さまざまな取組みを行ってきました。本書では取組みの一部を紹介しています。

### 報告対象

(株)スズケンとその子会社からなる「スズケングループ」を対象としています。スズケングループの事業ごとの取組みに関する報告については、「医薬品卸売事業では」と、主語を事業名にしています。また、各社ごとの取組みに関する報告については、「(株)スズケンでは」と、主語を各社の会社名にしています。

### 報告期間

2014年4月1日～2015年3月31日  
※期間以外の取組みも一部含んでいます。

グループ総合力を最大限に発揮し  
「医療と健康になくてはならない存在」  
を目指します。

株式会社スズケン 代表取締役会長

菊野芳樹



## 事業を通して、すべての人々の 「笑顔」の実現を目指す

スズケングループは「グループ経営理念の実現」をCSRビジョンとして、2010年よりCSR活動を開始しました。医薬品・医療機器の開発・製造・流通、調剤、健康支援、介護など、医療と健康に関わる事業を総合的に展開する「健康創造のスズケングループ」ならではの社会への責任の果たし方を追求しています。

5年前に撒かれたCSRの種は、小さな芽からやがて若葉となり、現在ではお得意さま、株主さま、社員やその家族、地域社会など、各ステークホルダーの皆さまへと枝葉を伸ばし、あちらこちらで開花しています。しかし、私たちが目指している「すべての人々の笑顔」に結実するには、さらなる努力が必要です。「信頼」という大地に根づく大木となるために、私たちを取り巻くすべての方々の声に真摯に耳を傾け、そのご期待に

誠意をもってお応えすることを、全従業員の共通課題として活動を展開してまいります。

## 多様な人材が活躍する 医療バリューチェーン

どのような時代においても「健康」はすべての人々の願いであり、「健康創造」という事業領域は社会の基盤を支えるものとして、無限の可能性を秘めています。それを裏付けるように、近年、異業種からの参入が相次いでいます。しかし、スズケングループは、社会や人々のニーズをいち早くとらえながら、新しい商品やサービスを生みだしてきた歴史の上に「医療バリューチェーン」を形成しており、他に一步も二歩も先んじていると自負しています。

本報告書の特集では、医療バリューチェーンのそれぞれのステージで“なくてはならない存在”になろうと、日々努力を

## Top Message



重ねている従業員の想いを紹介しています。この豊富な人材こそがスズケングループの宝であり、医療バリューチェーンを進化させる原動力です。スズケングループがさらに成長するためには、従業員一人ひとりの個性や価値観を尊重し、いきいきと働くことができる環境の実現が不可欠です。なかでも女性の活躍推進を重点課題として、仕事と育児の両立支援や女性リーダーの育成などに注力しています。

これからも従業員の人間性を尊重した「全員参加の経営」を基本方針として、グループ各社の連携と多様な人材の融合から生まれるシナジー効果により、総合力の発揮を目指してまいります。

### 「One Suzuken」で 新たな価値の創造に挑戦

スズケングループは、2014年に中期成長戦略「One Suzuken 2016」を策定し、今年で2年目を迎えました。「顧客

信頼度ナンバーワングループの実現」「日本に加えアジアにおけるOnly Oneビジネスモデルの確立」「一つのグループ構築に向けた経営基盤改革」という3つの中期ビジョンのもと、各成長戦略に取り組んでいます。特に、顧客信頼度の向上は、創業以来、常に最優先課題と位置付けてきましたが、今後もお得意さまの“真のニーズ”を把握し、誠実にお応えする姿勢を貫いてまいります。また、日本で培ったさまざまなノウハウを、中国をはじめとしたアジア各国にも拡げていき、独自のビジネスモデルを確立することでアジアの人々のお役に立ちたいと考えています。そのためにも部門や会社の壁を取り払い、一枚岩のスズケングループを構築する必要があります。

社会環境はこれからも大きく変化し、厳しさを増すことが予測されます。スズケングループは、すべての人々の健康で豊かな生活に貢献することを大命題として、お得意さま起点のサービスの提供により、「医療と健康になくってはならない存在」として社会から信頼される企業集団へと進化し続けます。



## 特集

# “なくてはならない存在” になるために。

---

すべての人々の笑顔を目指すスズケングループ。  
医療バリューチェーンのそれぞれのステージで、  
一人ひとりがお役に立つ活動を。

スズケングループは「健康創造」という事業領域で医療バリューチェーンを形成。

医薬品・医療機器等の研究・開発、製造、流通。そしてメーカー物流をはじめとする医薬品メーカーへの支援や医療機関・薬局への診断支援・経営効率化支援。さらに、薬局での調剤、病気の予防や健康増進をお手伝いし、介護を必要とされる方にはサービスの提供や自立支援も行い、健康を願う「すべての人々の笑顔の実現」を目指しています。

スズケングループが“なくてはならない存在”となるため、私たちは日々の業務を通して、お得意さまをはじめステークホルダーの皆さまのお役に立ちたいと考えています。

今回の特集では、それぞれのステージで活躍する従業員が仕事に対する想いを、エピソードを交えながら熱く語っています。



研究・開発



製造



物流



情報提供  
流通



診断  
治療  
処方



調剤



予防  
健康増進



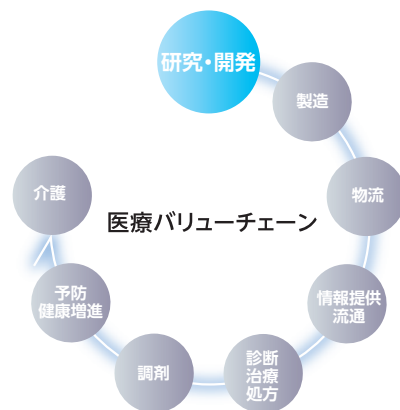
介護



# 医療バリューチェーン

# “なくてはならない存在”

になるために



株式会社三和化学研究所

三重研究パーク 製薬研究所 薬効評価グループ長

後藤 守兄 Goto Moritaka

「くすりの種」を、  
患者さまに役立つ“くすり”へと  
育てています。



「くすりの種」を、役立つ“くすり”へと育てる。

現在、三重研究パーク内の「製薬研究所」に所属。「探索研究所」で見つけた「くすりの種」を、患者さまに役立つ“くすり”へと育てるセクションです。動物などの体に入ってから、出て行くまでを見つめてデータを解析。有効性と安全性を評価します。

私に関わった“くすり”で、笑顔を増やすこと。

スズケングループの一員として、社会に貢献できること。“くすり”の研究を通じて「困っている人のお役に立つ」という初心を忘れず、私に関わった“くすり”で患者さまの生活の質が改善され、ご本人やご家族を笑顔にしたいと考えています。

新薬創出の喜びをみんなで共有。

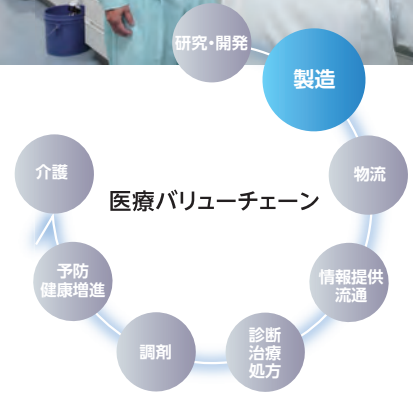
私は糖尿病の研究に一貫して携わり、幸運にも新薬の創出に立ち会うことができました。同僚の研究者をはじめ多くの人たちと期日間際まで議論を重ね、膨大な申請資料を作成しました。審査を通過した時の喜びをみんなと共有できたことは、なにものにも代えられない経験ですね。

共同研究を進め、“なくてはならない存在”へ。

これからも新たな創薬に向けて、日々研究に精進していきます。また、すでに治療に使われている“くすり”についても、大学との共同研究を進めることで新たな効果を見つけたり、適応を拡大させるなど、“くすり”を育てていくことも、社会貢献の一つと考えています。







これまで、これからも品質にこだわり続けて。

本社・熊本工場など、一貫して品質管理畑を歩んできた私の信条は“品質へのこだわり”。高品質な製品を生産する三和化学研究所・FUKUSHIMA工園を統括する立場になり、より強く意識するようになりました。工園を挙げて、日々製品生産の品質向上に取り組んでいます。

地域貢献の想いを「工園」の名称に託して。

患者さまの治療にお使いいただく以上、製造した医薬品に責任を負うのはメーカーとして当然の使命。さらに、この事業所は医薬品を製造するだけでなく、周囲の環境と調和し、地域に貢献する存在でありたい、との想いで名付けられた「工園」の名に恥じない活動をすることも使命です。

見学会では我が社の革新技術に注目。

医薬品の生産工程を知っていただく好機として、また地域密着活動の一環として行っている工園見学会。先ごろ行った見学会では、地域の薬剤師の先生方や薬学部の学生さんも参加。とりわけ、当社の革新的な製剤技術に注目が集まりました。「大変ためになったので、今後も継続してほしい」との感想を皆さまからいただきました。

いっそう厳しくなる国際品質基準もクリア。

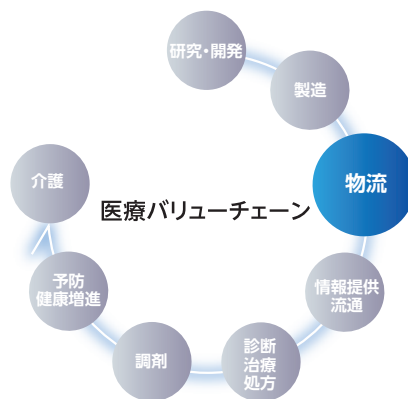
医薬品業界の国際化がさらに進み、日米欧の医薬品メーカーが同じ基準を確保することが求められています。すでに当社では、国際品質に適合した生産体制を充実させていますが、より厳しい製造・品質管理システムを構築し、患者さまに安全安心に服用していただける医薬品を製造してまいります。

株式会社三和化学研究所  
 FUKUSHIMA工園 工園長  
 魚住 幸充 Uozumi Yukimitsu

高品質な医薬品を  
 つくり続けることにこだわっています。

“なくてはならない存在”

になるために



中央運輸株式会社

加須営業所 所長

佐藤 勉 Sato Tsutomu

先進システムによる  
厳格な品質管理で、  
医薬品をお届けしています。

先進システムで厳格な医薬品物流を管理。

メーカーさまから医薬品をお預かりし、卸売会社などへ配送するメーカー物流業務の管理を担当しています。厳しい条件がある医薬品物流で、当社は温度・位置管理など先進システムをいち早く導入したパイオニア。薬剤師による研修を毎月受けるなど、細心の注意を払い業務を行っています。

何があっても医薬品をお届けする、強い使命感。

医薬品という生命に関わる商品を扱っているのが、大規模災害時はもちろん、どんなことがあっても絶対にお届けするのが使命です。営業所で働いている従業員一人ひとりが、医薬品メーカーさまの財産をお預かりしている、病院で医薬品を待っている患者さまの命を支えている、そんな想いで日々仕事をしています。

東日本大震災でも安定供給を実現。

東日本大震災の時、ここ埼玉県加須市でも震度5強を記録しました。しかし我々は、緊急時でも安定供給を継続できる体制を常に整えているので、問題なく商品を保管・出荷することができ、医薬品メーカーさまから高い評価をいただくことができました。さらに、医療物資や食品などの支援物資が被災地へ運ばれる拠点となり、日頃の恩返しができる気がします。

「医療流通プラットフォーム」\*の流れの中で、正確な物流を。

スズケングループの医療流通プラットフォームの中で、医薬品の原料を調達し、メーカーさま、卸売会社を経て、場合によっては医療機関・薬局までお届けする、それが私どもの役割です。私はそのひとつのセクションで、これからもさらに効率良く、正確な物流をしっかり実現していきたいと思っています。

\*「医療流通プラットフォーム」につきましては、P19の図をご参照ください。





### 医薬品の情報提供と販売がMS\*1の仕事。

医療機関や薬局で扱う医薬品の情報提供と販売が私たちMSの仕事。医薬品のメリットはもちろん、副作用もしっかりお伝えし、ドクターのご要望に合った医薬品をご紹介します。時には医薬品メーカーのMR\*2さんと同行し、情報提供をしています。

### 医療機関・薬局と医薬品メーカーの架け橋。

私に関わった医薬品で、病気をわずらった方が健康を取りもどされ、患者さまやご家族の方を笑顔にすること。これが私の最大の使命です。そのためには、地域の医療動向をよく把握しているという強みを活かし、医療機関・薬局と医薬品の専門情報を持っている医薬品メーカーのMRさんと適切につなぐことを第一に心掛けています。

### 新薬で笑顔を取り戻された患者さま。

ドクターとの面談で、階段も登れないほどひどい関節リウマチの患者さまがいることをお聞きしました。ちょうどそのころは、新しいタイプの薬が国内で初めて承認された時期で、すぐさまMRさんと同行しこの薬の情報を提供。ドクターが納得されるまで説明しました。採用後、ドクターから「患者さまが『助かりました』って喜んでたよ」って聞いた時は、この仕事のやりがいを感じました。

### 手帳に残した言葉を活かし、魅力ある人に。

誰からも慕われる魅力ある人になりたいですね。そのために、いろいろな方から信頼される人、話しやすい人になるのが目標です。どんな方ともコミュニケーションをとり、心に残った言葉は手帳に書き留め、お得意さまや患者さまの笑顔に活かしたいと思います。

\*1 MS:医薬品卸売業の営業担当者

\*2 MR:医薬品情報担当者

株式会社スズケン

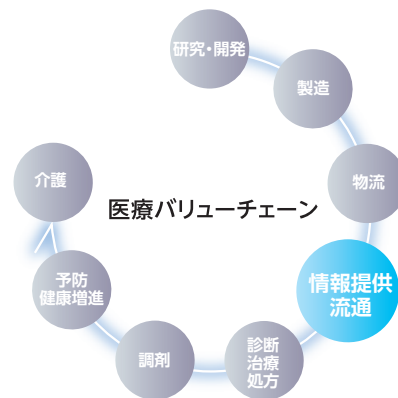
名古屋営業部 熱田支店 販売一課  
統轄課長

吉田 成浩 Yoshida Naruhiro

医薬品メーカーさんと連携して、  
お得意さまへの  
迅速で適切な情報提供を  
心掛けています。

“なくてはならない存在”

になるために



株式会社スズケン

熱田支店 販売事務

加藤 千春 Kato Chiharu

お客様さまからの  
ご注文やお問合せに、  
迅速・正確にお応えしています。



電話で注文を正確にお受けし、緊急配送にも対応。

お客様さまから日々電話でご注文をうかがい、伝票を発行します。1コールで出ることが基本。また、お客様さまによって電話だけでなくネットやFAXなど注文スタイルはさまざまですが、すべてに対応します。緊急オーダーがたくさんあるので、気が抜けませんね。

お客様さまと声を接点に、全員営業の一翼を。

電話では、ご注文に加え商品などのお問合せも受けるため、お客様さまと接点の多い私たち。落ち着いて正確にお聴きし、聴き間違いのないように復唱して確認します。“全員営業”という考え方にに基づき、お客様さまを想い描きながら笑顔で仕事をすることに心掛けています。

迅速な連絡の大切さを実感。

医薬品は生命関連商品だからこそ、欠品が発生した時は非常事態と捉え、お客様さまに迅速に連絡します。中には「早めに教えてくれてありがとう」と言ってくださるお客様さまもあります。しっかりと商品を手配することはもちろんのこと、非常時は早期の対応が大切であることを実感しました。

注意事項を全員でしっかり共有。

注意事項を私たち販売事務全員が共有し、良い事例は参考にし、同じミスは二度と繰り返さないことを心掛けています。そうすることで、これからもたくさんさんの「ありがとう」に出会いたいですね。





株式会社エス・ディ・ロジ

熱田営業所 主任

宇佐見 清 Usami Kiyoshi

物流のプロフェッショナルとして、  
医薬品を時間通り  
正確にお届けしています。



**スズケンのMSと連携、  
お客様さまの要望にお応え。**

医薬品をはじめ生命関連商品の倉庫業務と配送業務の管理をしています。営業と物流が一体となり、スズケンのMSや販売事務とも情報を共有し、さまざまなお客様さまの要望にお応えすることを心掛けています。

**指定された時間に、  
必要な医薬品をお届けすること。**

生命に関わる医薬品を扱っている以上、お客様さまから信頼していただくことにつきます。そのために、品質を保ちつつ決められた時間に正確に配送することが、一番の役割。緊急配送にもしっかりと対応する体制を整えています。

**季節商品も滞りなく対応、感謝の言葉を。**

インフルエンザが大流行すると、一時的に治療薬が品薄になることもあります。そのため、流行に合わせて在庫数の設定を見直し、増加する緊急配送にも対応し、滞りなく流行を乗り切った時は達成感を味わえます。お客様さまから感謝のお言葉をいただくこともあります。

**期待に応えるプロフェッショナルを目指す。**

最近では、お客様の物流に関するニーズが多様化してきています。そのような中、私自身や他のスタッフも含め、あらゆるお客様のあらゆる期待に十分にお応えできる物流のプロフェッショナルを目指していきます。

“なくてはならない存在”

になるために

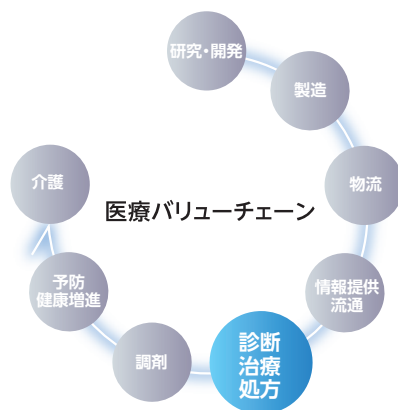


株式会社スズケン

ケンツ事業部 情報解析課 名古屋解析センター  
臨床検査技師

山室 佐織 Yamamuro Saori

診断のお役に立つよう、  
正確で高品質な  
心電図解析サービスを  
提供しています。



心電図の解析レポート作成で、  
診断のお役に立っています。

患者さまが「ホルター心電計」を装着し、日常生活の中で記録された心電図を、医療機関からのご依頼で解析します。心電図の波形とリズムから、臨床検査技師が解析してレポートを作成。循環器専門医の判読コメントをプラスして、診断をサポートするサービスも行っています。

循環器系以外の疾患にもサービスを展開。

解析の品質をさらに上げていくこと。そして、循環器専門医だけでなく、さまざまなドクターの要望にもっとお応えするのが使命だと思っています。ホルター心電図検査は循環器系だけでなく、睡眠時無呼吸症候群や自律神経系の疾患にも有用とされているので、さらにサービスの幅を広げていきたいですね。

緊急症例の患者さまを迅速な対応で救えて。

ある心電図を解析していたとき、突然死の兆候が見られる心電図を発見。至急、解析をご依頼いただいた先生に連絡を取りました。後ほど、「無事病院に搬送し、こと無きを得た。ありがとう」と先生からご連絡いただき、本当に安堵したとともに、自分の仕事が評価されたことを実感しました。

解析を依頼されるドクターのニーズをもっと掘り起こす。

これからは、ドクターのもとへ出向き、もっとたくさん声をうかがって、解析センターへのニーズを掘り起こしていきたいですね。その声を私たちが提供する解析サービスに活かしていきたいと思っています。





**患者さまに合わせ、サービスも緩急をつけて。**

“ばらのまち”福山で、ふれあいローズ薬局の薬局長を務めています。いろいろな薬局がある中、かかりつけ薬局として選んでいただくため、患者さまに合わせたサービスを心がけています。急性期の方には、特に急いでお薬をお渡しし、ゆっくりコミュニケーションをとりたい高齢の方には、時間の許す限りお話をします。

**地域で信頼される、かかりつけ薬剤師として。**

ふれあいローズ薬局はかかりつけ薬局、私はかかりつけ薬剤師として、「来てよかった」と思っただけ、この地域になくてはならない存在になれたらいいですね。ドクターからも、薬に関して信頼されるような。

**薬局は患者さまに薬をお渡しする最後の砦だから。**

複数の病院に通っている患者さまで、同じ薬効の薬が重複して処方されることがあります。そんな時は病院に照会、確認します。薬局は患者さまに薬をお出しする、最後の砦だから。すべての患者さまに、薬を正しく安全に飲んでいただきたい、その一心です。

**在宅医療の進展で、薬剤師の役割も多様化。**

今後、在宅医療が進み、薬剤師の役割も変わっていくと思います。往診したドクターの処方せんをもとに、患者さまにお薬をお届けし、ご自宅で服用をお手伝いする仕事も出てきます。ご家族、介護スタッフなどとのコミュニケーションをより大切にしていきます。

株式会社エスマイル

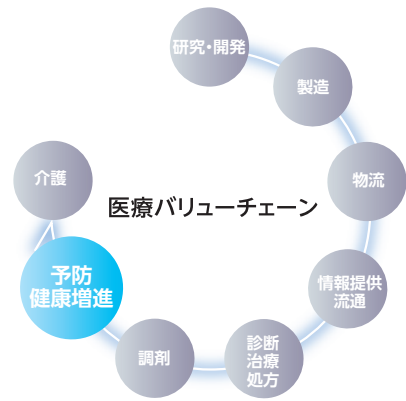
ふれあいローズ薬局 薬局長

下曾根 かすみ Shimosone Kasumi

すべての患者さまに  
薬を正しく安全に  
飲んでいただきたい、  
その一心で調剤しています。

“なくてはならない存在”

になるために



株式会社スズケン

ケンツ事業部 営業一課 担当課長

立松 重昭 Tatematsu Shigeaki

疾病予防や  
健康増進の分野にも、  
生活習慣記録機など  
当社のノウハウを  
活かしてサポートしています。



**生活習慣の改善で「健康寿命」を延ばす。**

日常の運動量などを記録する生活習慣記録機を使い、いかに「健康寿命」を延ばすことができるか。それが私の仕事のテーマです。当社製品の特長のひとつは精度の良さ。1日の歩数や運動の強さなどのデータから日常の活動を見つめ直し、生活習慣の改善をサポートしています。

**健康を願う研究者やスタッフをサポート。**

全国には、研究者や保健師さんなど、健康増進や介護の予防に携わっている方がたくさんいらっしゃいます。すべての人を健康にしたいと願っている方を、当社のノウハウを活かしてサポート。研究結果を現場で活かし、フィードバックしてもらい、そんな好循環をつくっていきたくですね。

**健康にいい活動が前向きな人生を後押し。**

健康な毎日を送るには、どうすればいいのか。そんな想いをもつ研究者との出会いから、当社の生活習慣記録機を使った身体活動と健康についての調査を、ある地域でスタート。毎日の活動を分析し、保健師さんが良いところをほめてあげる。すると、地域住民の方々の日常生活がどんどん前向きになってきたんです。

**在宅でも生活の質を保つお手伝いを。**

これからの医療は、治療から予防へとシフトする流れがあります。スズケングループとしてできること。それは、仕事を通じて絆を深めた研究者やさまざまな関係者との連携。その連携を通して、健康増進や疾患予防、そして自立した生活を支援する方々のベストパートナーになっていきたいと考えています。







ここへ来ていただくと入浴や食事も積極的に。

在宅系から居住系まで幅広い介護サービスを提供するエスケアメイトで、私はデイサービスの責任者を務めています。ご自宅での入浴や食事が困難だと感じていた方も、介護職員がサポートすることで安心して入浴され、食事時も食べる楽しみを感じていただいています。

自立をお手伝いすることが私の使命。

利用者さまの心身の状況を踏まえ、ご自身でできることはご自身でやっていただくよう見守ります。私たちの役割は自立のサポート。利用者さまはもちろん、ご家族やケアマネジャーなど、利用者さまに関わる方々としっかりコミュニケーションをとることがとても重要です。全員が想いを共有すれば、利用者さまやご家族の楽しい毎日につながると信じています。

あきらめていた方が、訓練するうちに歩けた!

ご自身では二度と歩けないと思っていた利用者さまがいらっしゃいました。初めは乗り気でなかった歩行訓練も、エスケアメイトに来て、杖を使いながら少しずつ歩く練習をしているうちに、周りの利用者さまの応援もあってご自身で歩けるようになったのです!ご本人もご家族も大喜び。自立のお手伝いできて本当に良かったです。

この街をエスケアメイトのファンでいっぱい。

まだまだ私たちの情報発信が不十分で、介護が必要な方やご家族にエスケアメイトの良さが伝わっていないのが現状です。ご利用していただければ、楽しい仲間もたくさんいらっしゃいますし、身体機能の維持・向上も期待でき、きっと満足していただけると思うのです。“あの施設いいところね”と、エスケアメイトのファンでいっぱいになりたいですね。

株式会社エスケアメイト

エスケアステーション流山 統括管理者

濱 弘代 Hama Hiroyo

コミュニケーションを  
大切にして、  
利用者さまの自立を  
お手伝いしています。

## ステークホルダーの皆さまに、笑顔になっていただきたい。

スズケングループは、「お得意さま」をはじめ「従業員」「ビジネスパートナー」などグループを取り巻く「ステークホルダー」の皆さまに向けて「重点テーマ」を設定。

全従業員が、それぞれの「想い」を胸に、重点テーマに則した活動を行い、すべての人々の「笑顔」の実現を目指しています。2014年度に行った、さまざまな取組みを報告します。

### お得意さまを 笑顔に

#### 基本的な取組み姿勢

商品・サービスを安全・安心・安定的にお届けできる体制を強化します。  
また、お得意さまの視点に立ってニーズの把握に努め、グループ一体となって高品質で感動していただける商品・サービスを提供。このような取組みを通して、お得意さまにとって、なくてはならない存在になることを目指します。

重点テーマ1 商品・サービスの安全・安定的な供給……………p19 ▶ p20

重点テーマ2 QOL向上に貢献する商品・サービスの提供……p21 ▶ p25

重点テーマ3 効果的・効率的な医療提供に関する支援……………p26

### 従業員を 笑顔に

#### 基本的な取組み姿勢

従業員の健康や安全に配慮し、安心して働きやすい職場をつくります。  
また、個性や価値観などを理解・尊重し、いきいきと働ける職場をつくります。  
このような取組みを通して、スズケングループ経営理念の実現に向け、ともに働く従業員を大切にしていきます。

重点テーマ1 安全で働きやすい職場環境の整備……………p27

重点テーマ2 働きがいのある職場づくり……………p28 ▶ p29

### ビジネス パートナーを 笑顔に

#### 基本的な取組み姿勢

一緒に働く仲間として、常に対等な立場で信頼関係を深め、相互連携を強化していきます。  
このような取組みを通して、ともによきパートナーとして社会への責任を果たし、相互に発展していくことを目指します。

重点テーマ1 公正・公平な事業慣行の徹底……………p30

重点テーマ2 パートナーとの協働の強化……………p30



## 地域社会を 笑顔に

### 基本的な取組み姿勢

地域社会との共存・共栄のために、地域の皆さまと交流を図り、「健康創造」を事業領域とするスズケングループの強みを活かした取組みを行います。皆さまの健康維持・増進支援や次世代育成支援を行い、地域社会にとってかけがえのない存在になることを目指します。

重点テーマ1 地域住民の健康維持・増進支援 ……p31

重点テーマ2 次世代の育成支援 ……p32

## 株主・投資家の 皆さまを 笑顔に

### 基本的な取組み姿勢

適時・適切な情報開示に加え、双方向コミュニケーションのさらなる強化と株主・投資家の皆さまの視点に立ったIR活動を充実。また魅力ある配当・株主優待などの株主還元を努めます。このような取組みを通して、株主・投資家の皆さまにスズケングループを深くご理解いただくことを目指します。

重点テーマ1 適時・適切な情報開示とIR活動の充実 ……p33

重点テーマ2 投資環境の整備と株主還元の充実 ……p33

## 地球を 笑顔に

### 基本的な取組み姿勢

環境に関連する法律・規則および協定などを遵守し、環境マネジメントシステムに基づいて継続的な改善に努めます。このような取組みを通して、地球の健康に貢献することを目指します。

重点テーマ1 省資源・循環型社会への貢献 ……p34

重点テーマ2 地球温暖化対策の強化 ……p34

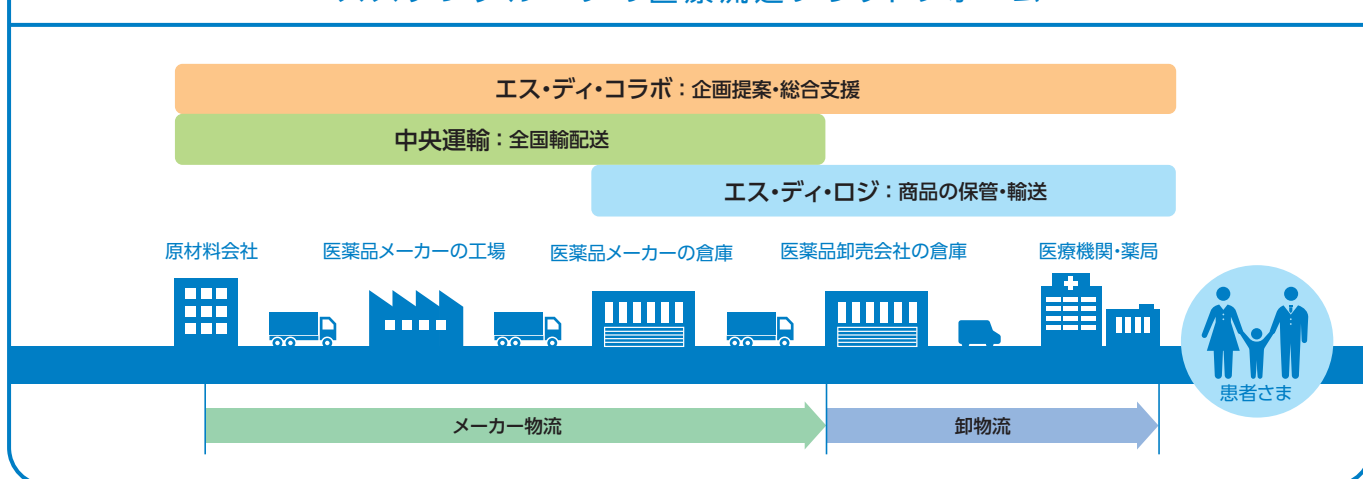
## 医薬品メーカーから全国の医療機関・薬局までの すべての方々の多様な要望にお応えする 流通サービスを提供しています。

### 「医療流通プラットフォーム」の強化。

スズケングループは、医薬品メーカーから医療機関・薬局までの一貫した物流機能により、高品質な物流サービスを提供すべく「医療流通プラットフォーム」を構築してきました。全国270カ所以上の物流拠点や業界随一の緑ナンバー車両（運送事業用車両）約3,500台を含め約7,000台にのぼる車両を保有し、医薬品の厳格な温度管理や追跡調査を可能とする物流システムにより、医薬品の安全で安定的な供給体制を整備しています。

2014年10月、グループ内の物流機能を担う5社を2社に再編成。㈱エス・ディ・コラボは医薬品メーカーに対する企画提案・総合支援機能を担い、㈱エス・ディ・ロジは医薬品メーカーと医薬品卸における商品の保管・輸送実務を担っています。これらに加え、メーカー物流で高品質な全国輸配送を担う中央運輸㈱とともに、メーカー物流と卸物流が一体となった、安全・安心・確実で切れ目のない業界無二の医療流通プラットフォームをより一層強化していきます。

### スズケングループの医療流通プラットフォーム



### 「スペシャルティ医薬品」への対応。

近年、患者さまの未充足の医療ニーズ（アンメットメディカルニーズ）に応える革新的新薬の開発が進み、患者さまの数が極めて少ない希少疾病用の医薬品（スペシャルティ医薬品）が増加しています。そのようなスペシャルティ医薬品においても、スズケングループでは医療流通プラットフォームを活かし、厳格な品質管理のもと、全国に点在する患者さまに、必要な時に必要な量を確実にお届けする流通サービスを提供しています。

このような取組みをご評価いただき、2015年8月現在、スズケングループでは医薬品メーカー11社と契約。スペシャルティ医薬品15品目について、個々の製品特性に応じた流通サービスを提供しています。

## 災害などの有事の際にも、 医薬品を中心とした生命関連商品をお届けするため、 常に流通体制の整備に努めています。

### 事業継続計画手順書に基づく訓練を各社で実施。

医薬品卸売事業では、「BCP(事業継続計画)手順書」を作成、それに沿った訓練を定期的を実施しています。

2012・2013年度は(株)スズケンの本社・東京・名古屋営業部で、2014年度は(株)サンキ・(株)アスティス・(株)翔薬の各本社で、災害対策本部の立上げ訓練を実施。

2015年度は、全国をブロック単位に分けて順次、営業部・支店等を対象としたBCP対応訓練を実施する予定です。



アスティスでの災害対策本部立上げ訓練

### 非常用自家発電機を順次導入、通常サービス継続を。

災害などによる停電時にも、医薬品の温度管理やシステム起動の維持のために、非常用自家発電機(ポータブル発電機を含む)を各拠点に順次導入しています。2015年3月31日現在、71事業所に導入し、今後も各事業所に順次導入を予定しています。

2015年度は、受注から納品における災害対策システムをさらに強化、通常時と同等のサービス提供を目指します。

また、2016年度、愛知県大府市で稼働する予定の「名南物流センター」には、南海トラフ地震に備えて免震装置・非常用自家発電機等を導入します。



スズケン名南物流センターの非常用自家発電機

## スズケングループは、生活習慣病治療薬をはじめとした医薬品の開発・提供を行っています。

(株)三和化学研究所のMRとグループの医薬品卸のMSが連携して医薬品情報を提供。

三和化学研究所は、糖尿病をはじめとする生活習慣病の治療に貢献するため、2006年以降、「セイブル錠」\*1、「スイニー錠」\*2、「ウリアデック錠」\*3を開発。医薬品の専門知識をもった三和化学研究所のMRと、各地域の医療動向に関する情報をもつ医薬品卸売事業のMSが密接に連携。特にウリアデック錠は、2014年9月に長期投与が解禁となり、より一層患者さまに適切に服用していただくため、医療機関・薬局に適宜、適正な医薬品情報を提供しています。今後も糖尿病とその周辺領域の医薬品の開発を通し、患者さまのQOL維持・向上に努めていきます。

\*1 セイブル錠:糖尿病治療薬(α-グルコシダーゼ阻害剤)

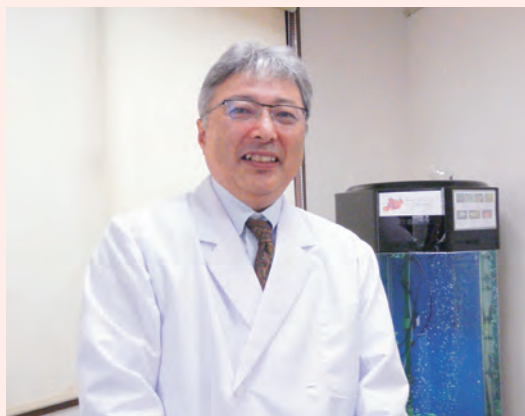
\*2 スイニー錠:糖尿病治療薬(DPP-4阻害剤)

\*3 ウリアデック錠:痛風・高尿酸血症治療薬



三和化学研究所 東海支社 MR敷島治さん(中央)とスズケン 熱田支店 MS蒲原匡祐さん(左)による、小島内科クリニック院長 小島洋二先生への薬剤情報提供

明日に活かす！  
お得意さまの声



ユニークな医薬品を、スズケンとともに提供してくれる三和化学研究所に期待。

名古屋市港区・小島内科クリニック院長 小島洋二先生

三和化学研究所は、ニッチではあるがその領域で本当に役立つユニークな医薬品を提供してくれます。また、スズケンも先発品や後発品等に偏ることなく、バランスよく情報を提供。私としては、認知症や脳梗塞など、高齢者向けの医薬品開発も期待しています。

QOL向上に貢献する商品・サービスの提供

増え続ける生活習慣病関連のフィールドで、  
早期発見・早期診断に役立つ診断機器などの  
医療関連製品を提供しています。

生活習慣病の診断に貢献する診断薬や機器を開発・提供。

スズケン及びケンツメディコ(株)では心電計・血圧計・聴診器を中心に、三和化学研究所では血糖自己測定器など、生活習慣病を診断する機器を開発し提供しています。

これからも増加の一途をたどる生活習慣病に関する、さまざまな疾病の早期発見と早期診断に寄与する製品を開発していきます。



2014年1月、心電計初のデュアルディスプレイ搭載により、過去に発生した不整脈も同時に確認可能な解析付心電計「Kenz-Cardico1215D」を新発売



私たちのニーズをきちんと聴いて、  
いい提案をタイムリーにしてくれる。

明日に活かす！  
お客様の声

スズケンの担当者は私たちの要望をていねいに聴いて、優先順位をつけてタイムリーに提案。それにより、スズケンの解析付心電計などを用いて、QRコードによる被検者情報の読み込み機能を搭載した、コスト的にも優れた最適な検査システムを構築できました。  
今後は、さらに人的ミスを減らすため、他社製品のデータも取り込める汎用性の高い検査システムの開発を進めてほしいですね。(中村主任談)

名古屋市瑞穂区のブラザー記念病院  
臨床検査科の中村克樹主任(右上)と臨床検査技師の皆さま



患者さまにやさしい濃厚流動食などの医療・介護食品を。

三和化学研究所では、濃厚流動食をはじめ、嚥下補助食品や栄養調整食品、大腸検査食など、安心してお使いいただける医療・介護食品を提供しています。

これからも高齢化の進展に伴い、多様化するニーズにお応えする製品を開発していきます。

2014年5月、溶けやすくダマになりにくことが特長の  
とろみ調整食品「トロメリンV」を新発売

## 地域医療の一翼を担う薬局事業を通して、 患者さまへより質の高いサービスを提供しています。

### 会社間、店舗間での情報共有で、さらなる地域貢献を。

保険薬局事業では、地域に根差し、地域の患者さまに医薬品の安全・安心な提供を通して、QOLの改善に貢献しています。各社、各店舗が調剤に関する事例やノウハウを共有、患者さまへのサービス品質向上に取り組んでいます。

さらに、在宅医療の進展を視野に「地域包括ケアシステム」\*へも参画、薬局ならではの役割を果たしていきたいと考えています。

\*「地域包括ケアシステム」とは、高齢者が重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される体制のことです。

「地域包括ケアシステム」への参画についての具体例は、次ページ「クローズアップ」をご参照ください。

### 訪問服薬指導、無菌調剤室設置、介護支援など専門性の高い取組み。



居宅介護支援事業所を設置している「ファークスあい薬局」

2014年度には、(株)ファークス、(株)エスマイル、(株)すずらん薬局の104店舗で、自宅などで療養される患者さまを訪問して薬剤の管理指導を実施。

さらにファークス、エスマイルでは、無菌調剤室を8店舗に設置しており、必要に応じて無菌環境での製剤を行っています。またファークスでは、これまでに居宅介護支援事業所を4店舗に設置、ケアプラン作成を通して介護支援に取り組んでいます。

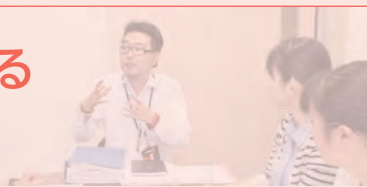


無菌調剤室での注射薬の製剤



クローズ  
アップ

## 「ファークロス しいの木薬局」における 「地域包括ケアシステム」への参画



超高齢社会を代表する「常盤平団地」地区。  
「しいの木薬局」は、これまで、そしてこれからも  
薬剤師の視点で高齢者の支援活動を積極的に行っていきます。

### ■「しいの木薬局」の「常盤平団地」地区における支援活動。

高度経済成長期、人口が急増した千葉県松戸市の「常盤平団地」。高齢化率は全国平均を大きく上回り、さらに深刻さを増すと予想されています。そのようななか、団地近くの「しいの木薬局」では、早くから認知症コーディネーターや介護認定審査委員などの活動を通して、さまざまな場面で薬剤師のノウハウを最大限に活かし、地域の医療・介護に参画してきました。

### ■ ネットワークで高齢者をサポート。

在宅医療が始まったころから、ファークロスの薬剤師は、高齢者の生活を支える「医療・介護・福祉」分野の皆さんとの連携を強化。「しいの木薬局」でも、薬剤師がドクター、訪問看護師、ケアマネジャー、そして「地域包括支援センター」の社会福祉士なども交えて高齢者を支えるネットワークづくりに取り組んできました。



「地域包括支援センター」との連携

### ■ 認知症の患者さまに 薬剤師の視点を活用。

認知症の患者さまは薬の飲み残しが散見されます。そのため患者さまだけでなく、介護スタッフや訪問看護師など患者さまに関わる方全員が容易に残薬の確認ができるように、日めくりのお薬カレンダーを提案するなど、薬剤師視点で地域医療に貢献しています。

### ■ 一人暮らしの高齢者が外出するきっかけづくりを。

健康アドバイスを行うイベント「薬と健康の広場」を開催。高齢者が外出するきっかけにもなり、閉じこもりを防いでいます。「今後はもっと大きなネットワークづくりに挑戦。薬局だけでなく、いろいろな分野の方々と一緒に、街ぐるみで健康に関するイベントを開催したいですね」と吉田貴行さんは抱負を語ります。

今後、団地の空き部屋を活用した「認知症カフェ」で、閉じこもりの予防と情報の共有ができればと思っています。  
しいの木薬局 薬局長  
吉田 貴行さん[写真左]



高齢者ケアに関わる専門分野の方々から、いろいろな提案をいただきたいですね。  
松戸市地域包括支援センター  
社会福祉士  
豊崎 政志さん[写真右]

## 顔見知りが近くにたくさんいる昔から住み慣れた町で、 安心の介護事業を展開しています。

### 地域の特性と実情に合わせた介護サービスを展開。

首都圏・中部圏では(株)エスケアメイト、中国地方ではサンキ・ウエルビィ(株)が、介護を必要とする高齢者に、住み慣れた地域での生活を支援するための介護サービスを提供。

これからも、それぞれの地域の特性と実情に配慮し、ニーズに合ったサービスを展開していきます。

2014年10月に開設したサンキ・ウエルビィの「訪問看護ステーション江波」利用者さま宅へ出発する所長の安田 淳子さん

エスケアメイト展開エリア  
埼玉県  
東京都  
千葉県  
神奈川県  
愛知県

サンキ・ウエルビィ展開エリア  
広島県  
島根県  
山口県  
岡山県

2014年7月に開設したエスケアメイトの介護付有料老人ホーム「エスケアリビング八潮」

首都圏・中部圏を中心とするエスケアメイトのサービス別事業所数

2015年3月31日現在

	居宅介護支援	訪問介護	デイサービス	グループホーム	小規模多機能	ショートステイ	介護付有料老人ホーム
東京都	2	1	3	1	1	3	—
神奈川県	2	3	2	1	1	2	1
千葉県	1	1	2	1	1	2	—
埼玉県	1	1	2	1	1	2	1
愛知県	1	—	3	—	—	2	—

中国地方を中心とするサンキ・ウエルビィのサービス別事業所数

2015年3月31日現在

	居宅介護支援	訪問介護	デイサービス	グループホーム	小規模多機能	訪問看護	サービス付き高齢者向け住宅
広島県	19	25	5	5	8	2	2
岡山県	10	18	1	1	6	—	—
島根県	2	4	—	3	4	—	—
山口県	9	12	2	5	6	1	—

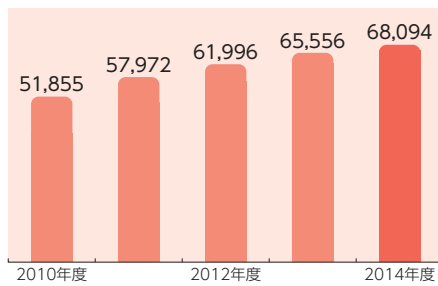
効果的・効率的な医療提供に関する支援

医療機関の診断を支援する、ホルター心電図解析やCT・MRI等の遠隔画像診断サービスを提供しています。

ホルター心電図解析の品質向上とアフターサービスの充実で高い評価を。

スズケングループは、ホルター心電計の提供と心電図解析サービスを合わせて行う日本で唯一の企業であり、高品質な解析や充実したアフターサービスがお得意さまに高く評価されています。2014年度の解析数は68,094件で前年度比3.8%増加しました。

ホルター心電図解析数の推移



おおくまクリニックさまのロゴマーク

心電計の防水化で、診断の幅が広がった意義は大きい。

名古屋市名東区・おおくまクリニック院長 大熊 攻先生  
ホルター心電計の防水化で入浴時も装着可能となり、ヒー  
トショックなどの変化を記録できる意義は大きいですね。  
計測機能をさらに高めた新製品も出たとのこと。解析サー  
ビスのさらなる品質向上を期待しています。

明日に活かす！  
お得意さまの声

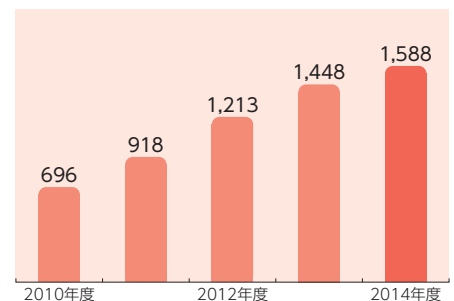
病院や薬局での経営効率化を支援するシステムやサービスを展開し、医療提供の充実をサポートしています。

医療機関や薬局の在庫管理などをお手伝いする多彩なサービス。

スズケングループは、病院スタッフの皆さんが患者さまサービスに特化できるように、病院内での医薬品や医療材料の総合的な管理業務を行うサービス (SPD) を提供。現在、約70の病院で受託しています。

またチェーン薬局に対しては、適正な在庫管理や業務効率化へのニーズにお応えする総合的なシステム「PSトップ」を提供しています。2014年度現在、ご利用店舗数は1,588軒、前年度比9.6%増加しました。

「PSトップ」ご利用店舗数の推移



多様な医療材料の調達をサポートする通販サービス。

在宅医療に対応するため、診療所・薬局はこれまで以上に多様な医療材料を必要とされています。スズケングループは、医療材料等13,000品目を扱い、分割販売にも対応したカタログ通販サービスを展開。現在、全国で約22,000軒の診療所、6,500軒の薬局、500軒の介護施設等のお得意さまにご利用いただいています。

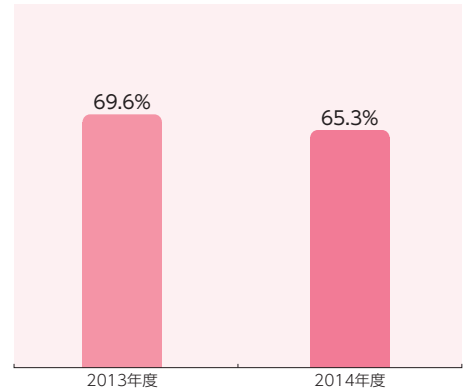
## 従業員が心身ともに健やかに働けるよう、健康・安全に配慮し、風通しの良い職場づくりに取り組んでいます。

### 定期検診の有所見率改善に向けた取り組み。

労働安全衛生法に基づく定期健康診断の有所見率改善に向け、保健師などの専門スタッフによる受診を促す体制の強化・長時間労働者との面談や日常の自己管理の意識醸成を目指し、生活習慣病予防啓発ポスターの掲示など、健康啓発活動を行っています。その結果、スズケングループ11社の有所見率は前年度比4.3ポイント改善しましたが、厚労省発表の全国平均(53.2%)とはまだギャップがあります。これからも、グループ各社の連携をさらに強化し、健康管理に取り組んでいきます。



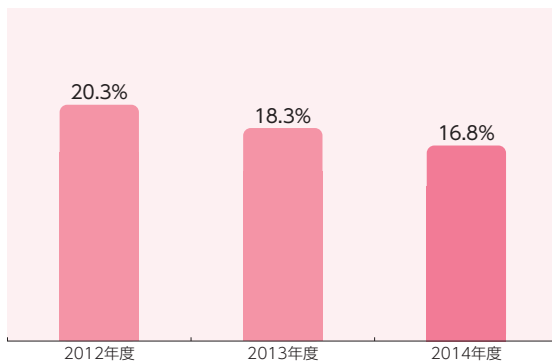
定期健康診断の有所見率(スズケングループ11社)



スズケンの生活習慣病予防月間ポスター

### 交通事故を削減するグループを挙げた対策。

交通事故発生率(スズケングループ11社)



社用車を約7,000台保有する企業グループとして、交通事故削減をグループ全体のテーマとして掲げています。

特に医薬品卸売・物流事業会社では、テレマティクスサービス\*を活用した安全運転指導や事故惹起者へのドライブレコーダーの設置など、対策の共有やその進捗管理を行っています。

これらの取り組みの結果、スズケングループ11社の事故発生率は前年度に比較して1.5ポイント低下しました。

\*テレマティクスサービスとは、専用の車載器を装着して、車両1台ごとに走行データを集積し、ドライバー個々の運行・特性を把握するシステムで、事故削減等を目的として、システム会社から提供されるサービスなどを指します。

### ハラスメント撲滅を目指す開かれた社風づくり。

セクハラやパワハラの撲滅もグループ全体のテーマで、グループ各社が従業員への研修を実施するなど、風通しの良い職場づくりを行っています。

また、ハラスメントに関する従業員の相談窓口も設置しています。

\*各グラフの「スズケングループ11社」とは、スズケングループの卸売・物流業を担っている、(株)スズケン、(株)スズケン岩手、ナカノ薬品(株)、(株)サンキ、(株)アスティス、(株)翔葉、(株)スズケン沖縄薬品、神宮薬品(株)、(株)エス・ディ・ロジ、(有)サンキ・メディハート、中央運輸(株)の11社を指しています。

## 働きがいのある職場づくり

異なる価値観や視点をもった多様な従業員が能力を最大限発揮できる風土を醸成するため、ダイバーシティの推進を行っています。特に「女性の活躍」が企業成長のカギを握ると考え、重点を置いて活動しています。

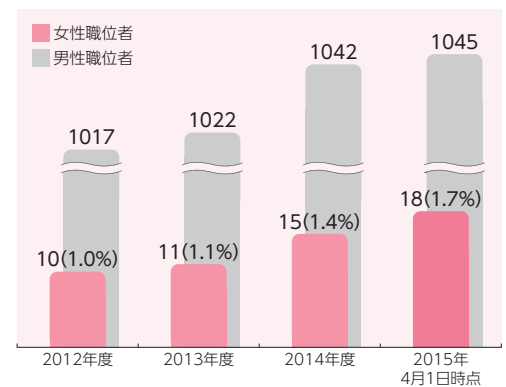
## 女性リーダーを継続的に輩出する仕組みづくり。

スズケンでは会社の方向性を決める階層に多様な考え方や価値観を取り入れることを目的に、「女性リーダーを継続的に輩出する仕組みづくり」を行っています。「女性リーダー育成支援プログラム」では、職位者の役割理解やリーダーに必要なスキルを学び、日々の業務のなかで実践しています。

また、女性社員の上長には、女性職位者育成に積極的に関わってもらうため「上長向けセミナー」を実施。セミナー受講後のアンケートでは、「マネジメントは男性の仕事」という意識から、「マネジメントは性別に関係ない」という意識に変化しつつあることがうかがえます。

ここ数年、女性職位者数の比率は約1%で推移していますが、2016年度末までに25名の女性職位者登用を目標に、引き続きこれらの仕組みづくりに取り組みます。

スズケンの男女職位者数の推移



## 医薬品卸売事業における女性営業担当者の両立支援活動。

仕事と育児の両立が特に難しいとされている女性営業担当者の今後のキャリアプランを考えることを目的に、2013年度からグループの医薬品卸売会社が一体となったセミナーを実施。2014年度は6社の女性営業職が参加しました。セミナーでは、別所会長をはじめとする各社の経営層と参加者の意見交換会も

行いました。

また、スズケンでは、2014年12月、仕事と育児の両立支援制度に対する上長の理解を深めるため、職場体制と運用ルールをまとめた「仕事と育児の両立支援ガイドブック」を発刊・配布しました。

明日に活かす！  
従業員の声

## 医薬品卸売事業の女性営業担当者を対象に、「グループ合同女性営業担当者セミナー」開催。

先輩社員の働き方や仕事への価値観を聴き、参加者同士で意見交換することで、新たな気づきを得ることができました。



仕事で、男女の営業スキルの差を感じたことはありません。このセミナーでは、全国の仲間と本音で話し合い、刺激を受け励みになりました。男性の多い職場ですが、男女関係なく協力やサポートし合える職場にしていきたいです。

サンキ岡山支店 上田 楓子さん



私はこの仕事にとてもやりがいを感じているので、できるだけ長く働きたいと思っています。しかし女性はライフイベントごとに働き方を左右されがちです。私たちの培った経験を長く活かすため、引き続き女性の働き方にグループとして向き合っていただけると幸いです。

アスティス徳島支店 岡部 沙也加さん

## 障がい者の活躍支援を通して、 多様な人材が能力を発揮できる環境を整えています。

### 障がい者の雇用を促進する(株)スズケンジョイナス。

2013年12月、障がい者の雇用促進を目的として設立されたスズケンジョイナス。現在は、主にスズケン本社内の事務作業の補助を行っています。2015年4月10日、名古屋東公共職業安定所より「障害者雇用の促進等に関する法律」に基づく

特例子会社\*の認定を受けました。

今回の認定を受け、今まで以上に多くの障がい者が活躍できる環境を整え、多様な人材が能力を最大限に発揮、誰もが働きやすい職場づくりに貢献できるものと考えます。

\*特例子会社:障がい者の雇用に特別な配慮をし、一定の要件を満たしたうえで厚生労働大臣の認定を受け、「障害者雇用率」を算定する際、親会社と同一法人とみなすことができる子会社のことです。

## 仕事と生活を調和させ、豊かな生活を創り出す 「ワーク・ライフ・バランス」を推進しています。

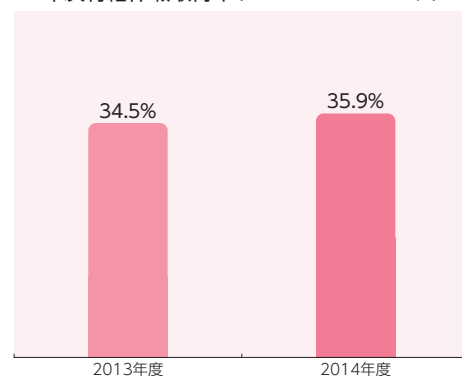
### 年次有給休暇の意識を向上させ、 取得しやすい環境を整備。

業務の効率化による労働時間の適正化や、年次有給休暇の取得促進などに取り組んでいます。スズケンでは、年次有給休暇について、「チャレンジ連続1週間夏休み」「計画年休取得宣言」などの活動を通して、従業員への啓発や職位者の理解を深めるなど、取得を促進する取組みや環境づくりに努めています。

スズケングループ11社の年次有給休暇取得率は、前年度と比較して1.4ポイント上昇しましたが、厚労省の調査結果(48.8%)と比較するとまだ大きなギャップがあります。

今後もグループが一体となって、余暇時間の創出を応援していきます。

年次有給休暇取得率(スズケングループ11社)



## より働きやすい環境づくりに向け、 ビジネスパートナーとのコミュニケーションを強化しています。

### お互いにフラットな関係を築き、ともに働きやすい環境を整備。

スズケンの物流センターでは、庫内業務を委託しているビジネスパートナーの皆さんにとって働きやすい環境づくりに取り組んでいます。

神奈川物流センターでは、スズケングループ従業員がビジネスパートナーであるトランコム(株)の皆さんと積極的にコミュニケーションをとり、良好な関係を築くよう努めています。

明日に活かす！  
ビジネスパートナーの声

#### 真のパートナーシップは、コミュニケーションから生まれます。

私たちの仕事は、社会貢献できる誇れる仕事だと、トランコムのスタッフの皆さんといつも共有しています。

「心のこもった挨拶」「整理整頓」と質の高い仕事に感謝しています。

スズケン神奈川物流センター長  
山崎智さん[写真左]



仕事の悩みや提案など、どんなことでも合同ミーティングの議題に採り上げ、スピーディに解決していただいています。新人のパートさんにも気を配っていただくなど、働きやすい環境です。

トランコム湘南事業所所長  
浅井尚人さん[写真右]

#### ビジネスパートナー を笑顔に

重点テーマ2

#### パートナーとの協働の強化

## ビジネスパートナーと想いや目標を共有し、 スズケングループが目指す安全・安定的な医薬品流通に向けて、 ともに取り組んでいます。

### パートナーのノウハウを活かし、高品質な物流センター業務を実現。

スズケンの物流センターでは、庫内業務を委託しているビジネスパートナーと協働し、業務の品質向上を図っています。「品質改善会議」を毎月実施し、ビジネスパートナーと連携を強化。パートナーからも積極的に改善策などを提案して

いただき、業務改善につなげています。

阪神物流センターでは、キムラユニティー(株)さまのノウハウを活かし、スタッフの教育・訓練のために専門設備を設置するなど、人材育成による作業品質の向上を図っています。

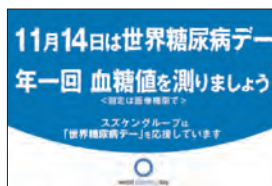
## 世界糖尿病デーの趣旨に賛同、 糖尿病に関するさまざまな啓発活動を行いました。

社用車へのステッカー貼付、オリジナルポスターの配布など、啓発活動を実施。

国連が定めた11月14日の「世界糖尿病デー」の趣旨に賛同。2014年10月から11月にかけて、糖尿病の予防、治療、療養を喚起する啓発活動に、グループを挙げて取り組みました。

医療機関・薬局へ「世界糖尿病デー」公式チラシの配布と趣旨説明を実施。社用車にオリジナルステッカーを貼付して血糖値の測定を地域の方々にアピール。HbA1c\*を啓発する患者さま向けオリジナルポスターも配布しました。

\*HbA1c:赤血球の中にある酸素を運ぶヘモグロビンに血液中の糖が結合したもので、過去1-2か月間の平均血糖値を表します。過去の血糖値を反映するHbA1cが糖尿病のコントロールの指標によく利用されます。



社用車へ貼付した  
オリジナルステッカー



患者さま向けオリジナルポスター

## 地域の皆さまに親しまれ愛される薬局を目指し、 健康維持と健康増進に貢献するイベントを開催しました。

薬局へ行くきっかけにも活用できる健康イベント。

保険薬局事業では、患者さまに加え、地域のすべての皆さまに健康に関心をもっていただくため、「健康相談会」などのイベントを実施。気軽にご来局いただけるきっかけづくりを

行っています。

2014年度は、ファークロス、(株)メディシスの91店舗でイベントを開催しました。

## 地域医療に貢献するスズケングループは、 災害など非常時の医療を支援する活動も行っています。



### スズケン千葉物流センターのヘリポートで ドクターヘリの運用訓練を実施。

2014年10月、日本医科大学千葉北総病院さまと印西地区消防組合消防本部が参加し行われたドクターヘリ運用訓練に、スズケン千葉物流センターのヘリポートを活用。

当物流センターのヘリポートを災害拠点病院\*にお役立ていただいています。

\*災害拠点病院とは、災害発生時に被災地内の医療機関を支援して、疾病者を受け入れるなど、災害時の医療救援活動において拠点になる病院で、都道府県が指定します。

スズケン千葉物流センターのヘリポートに着陸するドクターヘリ



## 薬局で薬学生の実習生を受け入れています。

### 薬局の雰囲気と実務を 実体験する場を提供。

保険薬局事業では、薬学生に現場の雰囲気と実務を知っていただくため、全国で薬学生の実務実習を受け入れています。

- ・認定実務実習指導薬剤師:159名(2015年3月31日現在)
- ・2014年度実務実習実施薬局数:94店舗
- ・2014年度実務実習受け入れ学生数:120名

ファークスのぞみ薬局須田町店での薬学生への実務実習指導



## 薬科大学・薬学部へ講師を派遣しています。

### 星薬科大学さまで医療・介護に関する講義を実施。

ファークスでは、薬学生に薬局業務の知識を習得し、実際の業務を学んでいただくため、薬科大学・薬学部へ講師として出向き、講義を行っています。

2014年度は星薬科大学さまで「在宅医療」をテーマに全12回の講義を実施。在宅医療・介護現場での薬剤師の役割や、医療・介護保険制度についての理解を深めていただきました。

## オリジナルのカレンダーを寄贈しています。

### 健康に関心もつ子供たちが 増えることを願って。

スズケングループは、全国535の幼稚園・保育所などの施設に、四季折々の健康をテーマとした「オリジナルカレンダー」を寄贈しました。次世代を担う子供たちへの健康教育にお役立ていただいています。



明日に活かす!  
地域社会の声

人気キャラクターの魅力で、  
健康教育に一役買っています。

- 健康に関心をもてる内容で、とても良いと思います。
- カレンダーのキャラクターが子どもたちに人気で、生活指導にも役立たせていただいています。
- 食育・ハミガキ指導などに活用しています。

## 株主や投資家の皆さまとの 関係を強化する活動を行っています。

### 決算説明会やイベントによる情報開示とIR活動。

株主・投資家の皆さまに、スズケングループを深くご理解いただくため、さまざまな活動を実施しています。

アナリストや投資家さまに対して年に2回、決算説明会を開催、その時の模様を動画にしてホームページに開示しています。

さらに、取締役による機関投資家訪問をはじめ、名古屋証券取引所主催の個人投資家向けIRイベントに出展し、多くの個人投資家の方々に当社の事業内容や取組みをお伝えしています。



2014年度・名証IRエキスポにおける個人投資家さまへの説明

## より投資しやすい環境を整備しています。

### 投資家層の拡大を目指して、株式の分割を実施。

2015年3月31日を基準日とし、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主が所有する普通株式を、1株につき1.1株の割合で分割しました。これにより当社株式の流動性を高め、より投資しやすい環境を整えました。

## 株主の皆さまへの還元に取り組んでいます。

### 安定した配当継続と、選択式の株主優待制度を実施。

スズケングループは、安定的な配当の継続を基本に、連結配当性向30%を目処とした配当を実施することを基本方針とし、継続的な業績向上に基づく増配を目指しております。また、株主さまの要望に幅広くお応えするため、選択式の株主優待を実施しています。



株主優待でご選択いただける自社取扱商品と社会貢献団体「ユニセフ」への寄付

©UNICEF/NYHQ2005-0158/Crowe提供(公財)日本ユニセフ協会

1株当たり配当金



## 循環型社会の実現に向け、3R\*活動を推進し、地球の健康に貢献することを目指しています。

\*Reduce(リデュース=ゴミを減らす)・Reuse(リユース=繰り返し使う)・Recycle(リサイクル=資源として再利用する)

### ゼロエミッション\*を見すえた活動への取組み。

三和化学研究所では、2014年度からの中期環境活動計画に、「廃棄物分別の細分化」、「廃棄物最終処分率前年比5%低減」を掲げ、取組みを進めています。

生産拠点である「熊本工場」及び「FUKUSHIMA工園」を中心に、廃棄物の適正な細分化と、適格なりサイクル業者の選定を行うことで、さらなるリサイクルの可能性を模索し、廃棄物最終処分量の低減を図っています。

\*ゼロエミッションとは、3Rを徹底することにより、最終的に生産や消費に伴って発生する廃棄物をゼロにしようとする考え方です。

三和化学研究所 熊本工場



三和化学研究所 FUKUSHIMA工園

## 地球を笑顔に

### 重点テーマ2

## 地球温暖化対策の強化

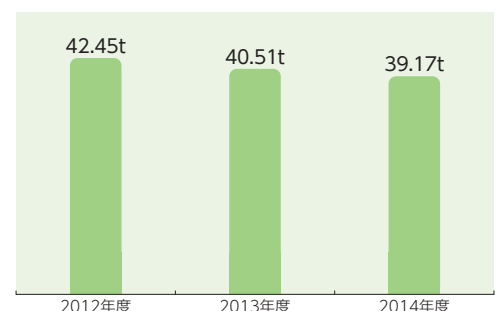
## 消費エネルギーの低減活動を推進することによって、地球の健康に貢献しています。

### CO<sub>2</sub>排出量削減の取組み。

照明や空調など電気使用の適正化、社用車のエコ運転による燃料消費量の低減を中心に、エネルギー消費の削減を行っています。

その結果、スズケングループ11社の売上高当たりのCO<sub>2</sub>排出量は前年度と比較して約3.3%削減することができました。今後もグループが一体となり取り組んでいきます。

スズケングループ11社の  
売上高10億円当たりのCO<sub>2</sub>排出量



## 健全な企業活動で、 すべての人々を笑顔に。

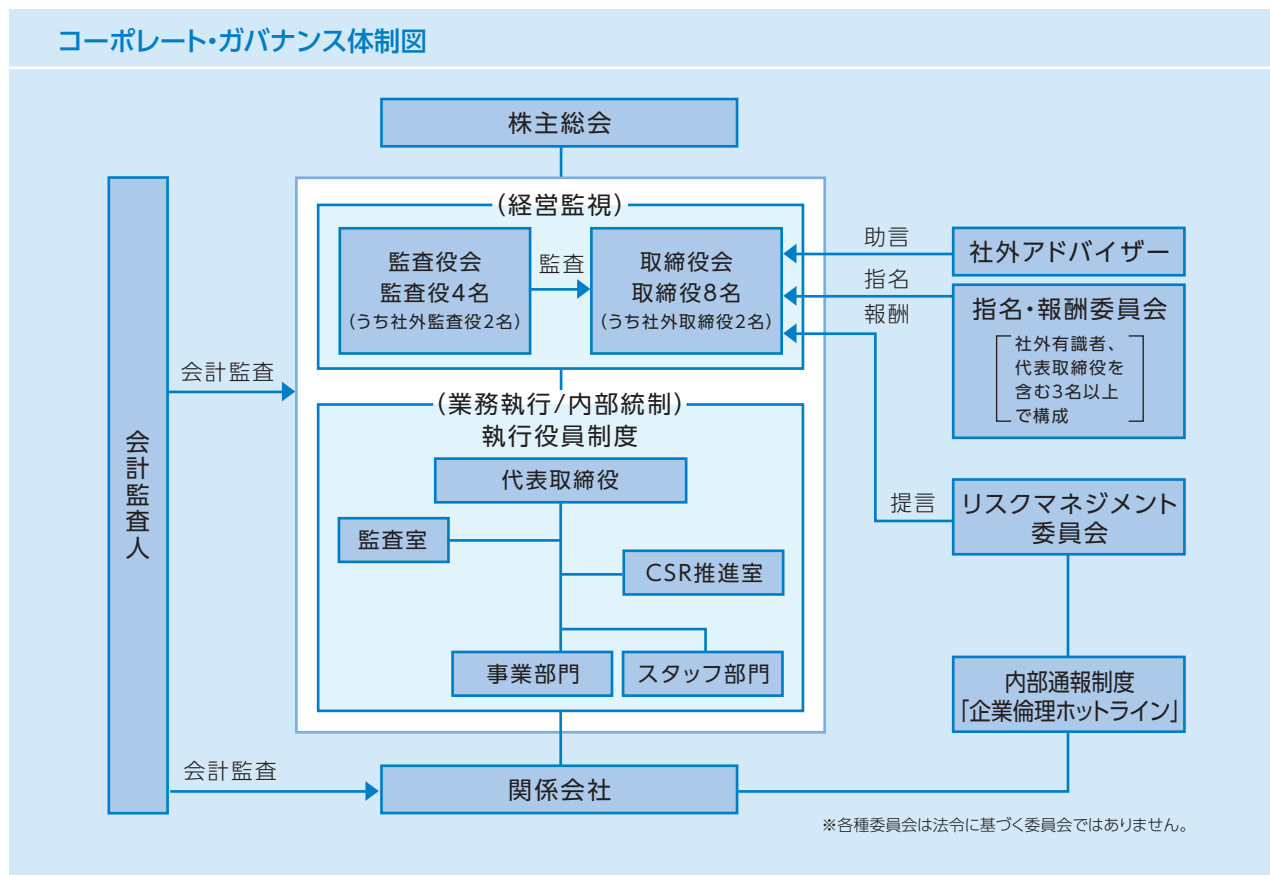
### ■コーポレート・ガバナンス

#### コーポレート・ガバナンスの基本的な考え方

スズケングループは、コーポレート・ガバナンスの強化を経営の重要なテーマと位置づけ、「マネジメント体制の強化」「リスク管理体制の強化」「ディスクロージャーおよびアカウンタビリティ

の充実」を基軸とした取組みにより、当グループに対するステークホルダーからの信頼を高め、継続的かつ健全な発展を図っています。

コーポレート・ガバナンス体制図



#### マネジメント体制の強化

スズケンは、経営監督機能と意思決定機能を取締役が担い、業務執行機能を執行役員が担う体制としています。これまでに役員退職慰労金制度の廃止、取締役の定員枠の縮小、業績や貢献度に連動した役員報酬制度を導入しています。また、取締役の任期を定款で1年と定め、取締役の職務執行の責任強化を図っています。

グループ会社の管理体制に関しましては、「スズケンからの取

締役もしくは監査役の派遣」、「関係会社管理規程に準拠したスズケンへの報告・決裁承認体制」および「スズケンの監査役、監査室及び会計監査人によるグループ会社各社の定期監査の実施」などにより、グループ会社の役員及び従業員の職務執行状況の監督・監査を行っています。

また、グループ会社各社の特質などを踏まえ、適切な内部統制システムの整備・指導を行っています。

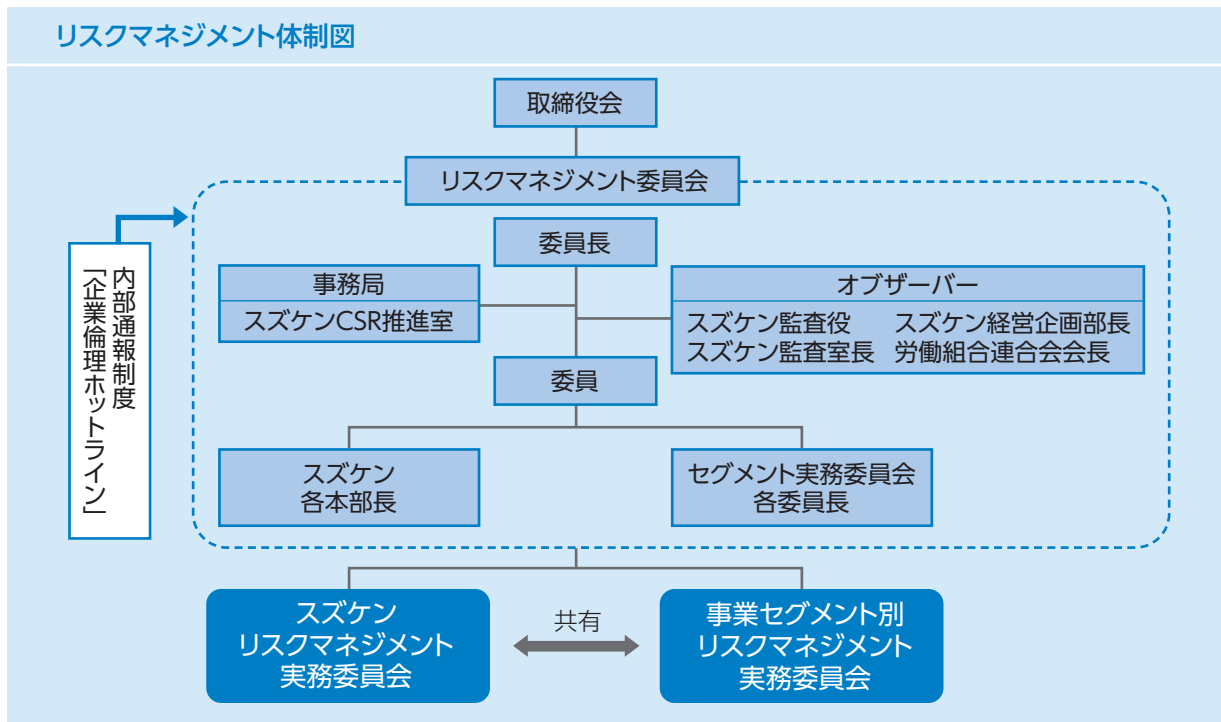
## ■ リスクマネジメント

### リスクマネジメントの基本的な考え方

スズケングループは、リスクの発現を予防する「未然の防止」とともに、リスクが発現した際に、速やかにその状況を把握し、迅速かつ適切に対処する「影響の最小化」をリスクマネジ

メントの第一義とし、これらの取組みを通してステークホルダーからの信頼を高め、当グループの企業価値の維持向上を図っています。

リスクマネジメント体制図



### リスクマネジメント体制の強化

リスクマネジメント体制をさらに確固たるものにするため、取締役会の下部組織として、スズケングループ全体におけるリスク管理を行う「リスクマネジメント委員会」を設置し、原則3か月に1回開催しています。

また、当グループのリスクマネジメントを効果的、効率的に行うために、リスクマネジメント委員会の下部組織として、各グルー

プ会社が参画する4つの事業セグメントおよびスズケンにリスク全般の実務を担う実務委員会を設置しています。

委員会では、各事業の特性に合わせたリスクの洗い出しを行い、グループで共有して重点的に取り組むリスクを設定し、リスクの未然防止と低減活動を実施しています。

### 内部通報制度

スズケングループでは、内部通報制度「企業倫理ホットライン」を導入しています。会社において法令・定款違反行為、その他スズケングループのブランドを傷つける行為が行われ、または行われようとしていることを従業員などが知ったときに「企業

倫理ホットライン」へ通報することができます。

当制度を運用することで、当グループは早期にリスクを察知し、速やかに是正措置を行っています。

# ■コンプライアンス

## コンプライアンスの基本的な考え方

スズケングループは、「コンプライアンスは行動の最上位にある」を掲げ、従業員一人ひとりのコンプライアンス意識の醸成や継続的な向上に努めています。

すべての従業員が、法令遵守はもとより、ステークホルダーの期待や要望に応える行動を実践することで、「事業の発展と社会の利益との調和」を図っています。

## コンプライアンス講座の実施と従業員の宣誓

従業員へのコンプライアンス浸透に向けた活動として、毎年度、グループの役員・執行役員・従業員を対象に、e-ラーニング等によるコンプライアンス学習を行っています。

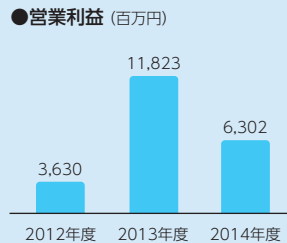
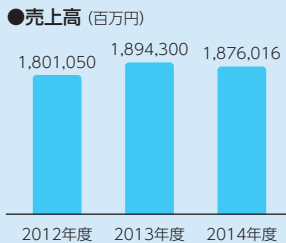
学習後、「コンプライアンスが行動の最上位にあることを常に意識し、違反に当たる行為は一切しない」と一人ひとりが宣誓しています。

# 業績

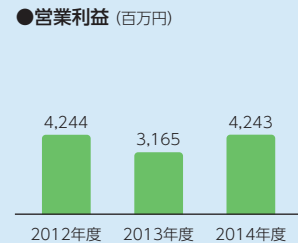
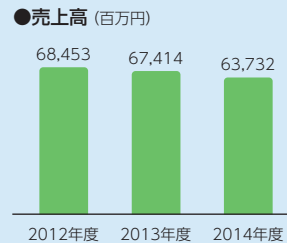
### 業績(セグメント別)

(注)セグメント別の売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

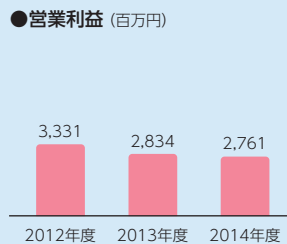
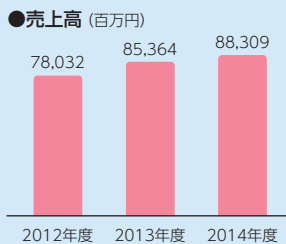
#### [医薬品卸売事業]



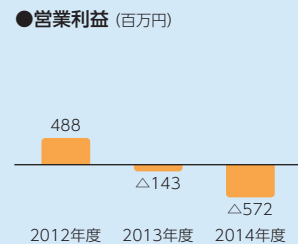
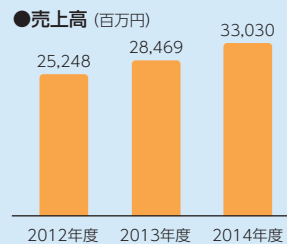
#### [医薬品製造事業]



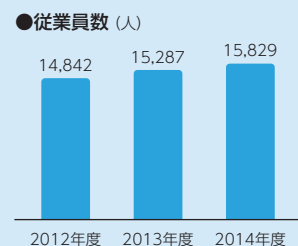
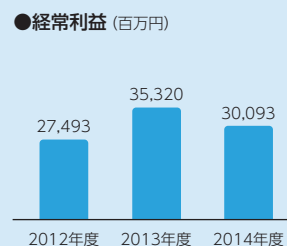
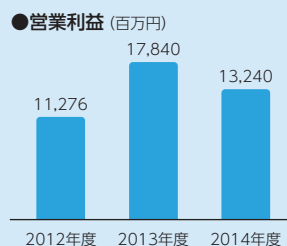
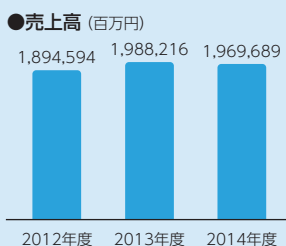
#### [保険薬局事業]



#### [医療関連サービス等事業]



### 業績(連結)



# グループ各社の概要

## 医薬品卸売事業

医薬品、診断薬、医療機器・材料等を販売する事業  
(社名右は営業エリアあるいは主な事業内容を記載)

- (株)スズケン：北海道から兵庫県(岩手県、栃木県を除く)
- (株)スズケン岩手：岩手県
- ナカノ薬品(株)：栃木県
- (株)サンキ：中国地方の全県
- (株)アスティス：四国地方の全県
- (株)翔薬：九州地方の全県
- (株)スズケン沖縄薬品：沖縄県
- 神宮薬品(株)：三重県における臨床検査薬、  
臨床検査用機器・器具等の販売
- クラウドメド(株)：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県における  
医療機器、医療用具の販売
- (株)エス・ディ・ロジ：医薬品等に特化した倉庫・配送業務
- (有)サンキ・メディハート：中国地方における医薬品等に特化した配送業務

## 医薬品製造事業

医薬品、診断薬等を製造する事業  
(株)三和化学研究所

## 保険薬局事業

医療機関からの処方せんに基づき調剤を行う事業  
(社名右は保険薬局店舗数を記載/2015年3月31日現在)

- (株)ファークス：194店舗
- (株)すずらん薬局：10店舗
- (株)エスマイル：120店舗
- (株)メディシス：5店舗

## 医療関連サービス等事業 (社名右は主な事業内容を記載)

### 医療機器を製造販売する事業

ケンツメディコ(株)：聴診器、血圧計等の医療機器の製造販売

### 医薬品メーカーを支援する事業

- 中央運輸(株)：医薬品のトータル物流コーディネーター
- P・J・Dネットワーク(株)：医薬品の全国配送ネットワーク
- (株)エス・ディ・コラボ：メーカー物流の企画・提案、および  
希少疾病領域における総合支援
- エス・マックス(株)：医薬品メーカーのマーケティング支援
- ミライエ・イン(株)：インターネットを利用した医師向け  
Web講演会システムの提供

### 医療機関・薬局を支援する事業

- (株)ジェイ・アイ・ティー：熊本県、大分県、福岡県における病院向けの  
医療材料を中心としたSPD(物流管理システム)
- (株)札幌メディケアセンター：医療機関向け不動産および  
診断機器の賃貸

### 介護サービスを提供する事業

- サンキ・ウエルビィ(株)：中国地方における  
訪問・通所・施設介護支援サービス等の介護事業
- (株)エスケアメイト：首都圏・中部地方における  
訪問・通所・施設介護支援サービス等の介護事業
- (株)シルバーメイト：福岡県、佐賀県における介護用品の  
レンタルおよび販売、バリアフリー住宅の設計・施工

### 上記以外の事業

- (株)ライフメディコム：医療情報誌等の企画・編集・制作・出版、  
および医療に関連した広告等の企画・制作
- (株)ライフサポート：保険代理店事業、食品等販売事業、什器備品販売事業
- (株)ガレノス：医療食品、介護食品、栄養機能食品の販売
- グッドサービス(株)：輸配送の業務請負
- (有)九薬サービス：保険代理店事業
- (株)スズケンジョイナス：スズケングループ会社の事務作業等の請負

※2015年3月31日現在、記載の33社以外に27社のグループ会社があります。

## アンケートのお願い あなたの声をお聴かせください。

スズケングループは、あなたの声を明日に活かします。  
所要時間は5分程度ですので、ぜひアンケートにお答えください。  
アンケート結果は当社Webサイトに掲載いたします。

なお、スズケングループ従業員の皆さんは、従業員専用のアンケートにお答えください。

「スズケングループCSR報告書2015」  
アンケート

をクリック

# Design Your Smile

健康創造のスズケングループ



## ■表紙について

表紙イラスト／舟橋 全二

スズケングループが取り組むCSR活動を、表紙全体で表現しました。

人のカタチは、「健康創造」の事業領域で当グループが展開している4つの事業セグメント（青は医薬品卸売事業・緑は医薬品製造事業・ピンクは保険薬局事業・オレンジは医療関連サービス等事業）をイメージ。それぞれが手をつなぎ連携して、ステークホルダーへの想いを象徴するハートを、やさしく見守ります。

これからも、皆さまのスマイルがいつまでも続くことを願いながら。

## ■本書に関するお問合せ先

株式会社スズケン CSR推進室

〒461-8701 愛知県名古屋市中区東片端町8番地 TEL(代表):052-961-2331

見やすさへの配慮

UD  
FONT

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

2015年10月発行